

伝統の倉東魂



倉東だより

No. 120

編集発行
倉吉東高育友会
印刷
勝美印刷株式会社

節目に当たる年

育友会長 西田 寛司



先の総会
において、
今年度の育
友会会長に
選任されま
した西田です。学校の教育ビ
ジョンである「倉吉東高のかた
ち」を踏まえて、育友会活動を
精力的に取り組んでいきたいと
思います。

私にとって六年目の育友会活
動であるとともに、最後の機会
となりました。微力ながら精一
杯尽力したいと思っていますの
で、会員皆さんの積極的な活動
参加を宜しく願います。

今年度の学校課題

学校長 牧 尚志



育友会員の
皆様、今年
度もどうぞよ
ろしく願ひ
たいします。

総会でも申しましたが、本校
が今年度特に力を入れて取り組
むテーマは「協同的な学び」に基
づく「体感ある授業の創出です。
講師招聘や示範授業を実施して
生徒の主體的な学びの姿勢を引
き出す授業の在り方を、教科を
越えて追求していく所存です。
もうひとつ今年度の取り組み
の中で、分掌再編に基づく職員
業務の機能強化が大きな目標で

今年は倉吉東高にとって一つ
の節目に当たる年であると思
います。一学年五学級が完成する
前年に当たること、さらには専
攻科の最終年に当たることで
す。今年、来年は新たな倉吉東
高が形付けられることになるで
しょう。

こんな年こそ、私たち保護者
が子供達の強い支えとなりたい
と思います。学校行事を通して
子供達の成長を実感しつつ、大
学進学に向こうにある子供達の
社会的自己実現のため、先生方
と保護者が一体となって育友会
活動に取り組んでいきたいと思
います。会員皆様さんのご理解ご
協力をお願いし、就任のご挨拶
とさせていただきます。

学級減による教員定数の削
減に対応するため、分掌機能の
強化と担任の生徒指導への集中
を生みだすために、果敢に取り
組んでまいります。

さて、本校の生徒は素直で真
面目な生徒がほとんどであり、
教員の指示によく従うという特
徴があります。裏をかえせば宿
題を出せば誠実に取り組むが、
なければ何もしないという傾向
が一部あります。なりたいた自分
を自己決定し、自分の将来は自
分で切り拓くといった姿勢を育
成して行くことが、高校生とい
う発達段階では急務です。こう
いった姿勢を保護者教職員一体
となり涵養してまいりたいと思
います。

三本線



教頭 河田 雅志
四月に赴
任しました。
二年ぶりの
倉吉東高勤
務です。多
くの先生
保護者の方
に「お帰り
なさい。」と温かく迎えていただき、感謝して
います。私自身としては、全く新しい学校
に勤務していると強く感じています。分掌(教
職員の校内業務分担)が「企画推進・「キャ
リア形成」・「活動創成」・「連携発信」・「担任
五つに再編統合され、動き始めました。学
力向上を目指す授業改革の柱として「協同的
な学び」の研究を開始しています。中にいる
と意識できないかもしれませんが、外から帰っ
てくると、その変化のスピードに驚くばかり
です。これは時代、社会、人々の意識が互い
に呼応しながら急速に変化していることと無
関係ではありません。社会や人々の意識が変
化すれば、教育もそれに合わせて変わってい
く必要があるからです。

先日、早速地域の方から「倉吉東高は勉強
だけしていいのではありませんか。」という電話
を受けました。もちろんそうではないという
ことは、我々教職員はもとより保護者の方々
もお分かりだと思います。時代とともに本校
の施策は変化していますが、本校教育の目指
すところは全く変わっておりません。「倉吉東
高のかたち」に明示されているように「主体
的学習者の育成・二十一世紀をリードする人
材の育成」なのです。「主体的学習者や二十一
世紀をリードする人材」が勉強だけではい
ばよいはずはありません。そうした「人」を
育てるために本校すべての取組、指導はなさ
れているのです。目標を達成するために方策
を変化させているのです。本当の学びは人間
を成長させるものです。もちろん、学校現場
だけが教育の場ではありません。家庭と学校
保護者と教職員が力を合わせ、本校教育の目
標を達成いたしましょう。

平成24年度 育友会役員決定



会長 西田 寛司
副会長 齋尾 美奈子・米増 誠
監事 小椋 泰志・大津 理恵
石亀 晶子
倉光 雅彦・小谷 卓徳
学校長 牧 尚志
副校長 横山 尚登
教頭 河田 雅志
事務局長 梅原 順子
幹事 竹中 孝浩
書記 植木 敏郎
庶務 牧田 忠親・山崎 壮太郎

人権推進委員長 池内 春雄



人生において、「人
との出会い」は財産
であり、宝である
と思います。

これから多くの出
会いを経験する生徒たちが、心の内
にある予断と偏見による差別意識で
財産、宝を失わないよう、人権学習
等で人権と差別について正しい知識
を得てもらいたいと思います。

育友会会員の皆さんにおかれま
しても、育友会の出会いはきっと宝
となりますので、人権教育への積
極的な参加、協力をお願いします。

ホームページ運営委員長 阿部 美代子



昨年度、学校ホ
ムページがリニュー
アルし、学校行事
など子ども達の様子
がよくわかるよう
になりました。育友会のブログでは、
保護者ならではの視点・内容を活
かし、今後も会員に有益な情報発
信に努めていきたいと思ひますの
で、皆様のご意見、ご協力をお願
い致します。

健全育成委員長 安井 啓介



朝夕の挨拶や通学
時の交通マナーの遵
守等は、今後、社会
の成員となる生徒た
ちに、きちんと身に
つけてほしいものの一つです。これ
らは日頃の心がけと努力が必要だ
と思います。健全育成委員会では、
今年度も生徒の規律ある生活や健
全な成長を促進する活動を計画し
ますので、ご協力のほどよろしくお
願ひいたします。

広報委員長 原田 美奈



『俺には夢がある。
両手じゃ抱えきれな
い。俺には夢がある。
ドキドキするよう
な。…建前でも、本
音でも、本気でも嘘っぱちでも
限られた時間の中で、借り物の時
間の中で 本物の夢をみるんだ』
(BLUE HEARTS ~夢~)
こんな夢いっぱい東高生を、
広報誌を通して応援していきたい
と思います。
皆様の御協力、宜しくお願ひ致
します。

◆広報委員会◆

委員長 原田 美奈
委員 山下留美子・藤田 典和
福光恵利子・土橋 秀和
谷川 久徳・倉光 雅彦
林 睦子・市村美由紀
前田 紀子・野見 幸雄
村口ひとみ・中島 裕子
出口 信子・岡本 ゆり
野崎美恵子・山根 悟資
杉本 恵子・鈴木 理恵
齋木 麗水・大津 涼子
市村 満栄・木戸浦美和子
西本 ゆかり・牧野 昌子
宮本 征則・松本 由佳

◆人権推進委員会◆

委員長 池内 春雄
委員 中川 義徳・田熊 敏江
菅原 牧子・松田 登
岡崎 圭子・田中 肇
山崎 敏幸・宮下友里恵
笠見 有香・河本 由香
石本 千里・松本 好美
灘本 弥生・藤枝 桃子
河本 真子・福井百合子
西原 護・谷口 好恵
角 智子・井上 英之
荒川 直美・石橋千登勢
藤尾 典子・古田恵里子
野嶋 良子

◆健全育成委員会◆

委員長 安井 啓介
委員 岡本 敏明・山本 智子
黒川 泰・秋久美恵子
金岡智香恵・小椋えりか
塩谷 俊樹・木嶋 徹
青萩 和美・安藤みどり
荒井 礼紀・宮本 浩江
迫田 雅子・永井 美子
石賀真寿美・牧 恵
大濱 妙・小矢野 典子
大西 弘美・土井 康弘
挟武 清美・明石 幸一
松原 清美・押本 直人
齋尾 正人・梅津 雅典
石川 節夫・山根 碧
吉田 幸平

◆ホームページ運営委員会◆

委員長 阿部 美代子
委員 小林 正典・前田 知代
藤枝 桃子・田中 靖浩
澤田 裕一・大津 理恵

『少子高齢化社会という難問をどう解くか』 創立50周年記念日の 関西学院大学教授 盛山 和夫氏(17回卒)



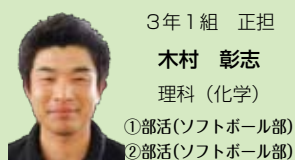
本校の創立記念日の
四月十五日が日曜日
だったため、今年は四
月十六日に恒例のOB
講演会を開催しまし
た。今年は、国際高校
生フォーラムのテーマ
でもある「少子高齢化問題」について、
関西学院大学の盛山和夫先生に講演い
たいただきました。講演では、日本の年金制度
は現状のままでは必ず崩壊してしまふこ
と、崩壊を食い止める為には経済成長が
不可欠なことなどを分かりやすく話して
いただきました。講演会後に大会議室で
行われた研究懇談会にも約五十名の生
徒・教職員が参加し、熱心な質疑応答が
行われました。



編集後記

春の高校の名物と言えば
「応援歌練習」。私も数十年前
にしました。職場でその話で
盛り上がりました。家で泣き
ながら練習の話をしたり、夜
遅くまで応援歌を練習したり
していた子どもさん。その頃
は、学校に行きたくないとい
言っていたそうですが、今は
とても楽しいとか。そのお母
さん曰く「応援歌練習があつ
て、何か変わったのかな」と。
さすがに伝統の応援歌練習。来
年もどんなドラマがあるのだ
しょうか。(お)

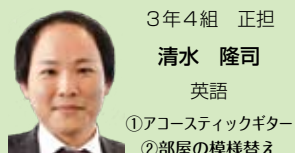
誠実に粘り強く！



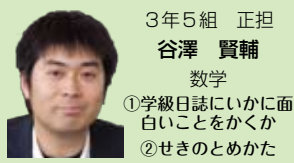
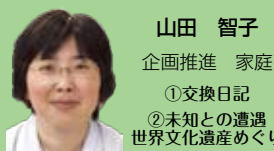
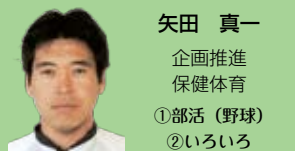
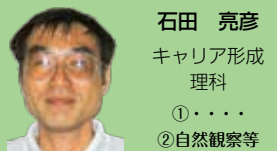
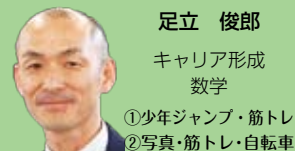
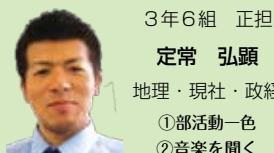
虎視眈眈



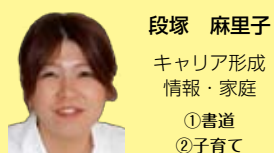
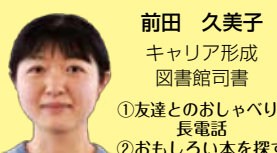
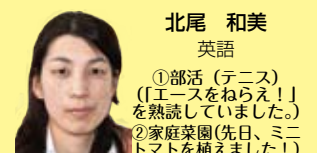
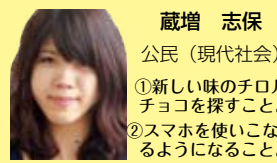
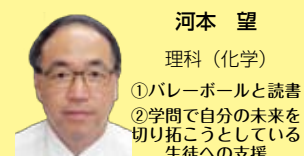
自分で限界を作らない

将来を見据えて今を全力で生きる！
ゴールからの発想

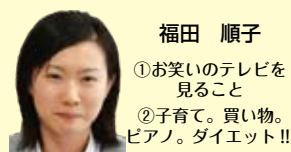
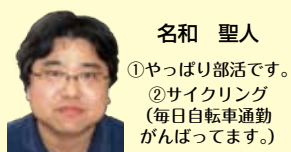
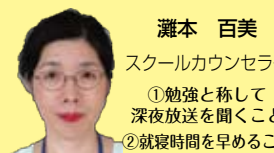
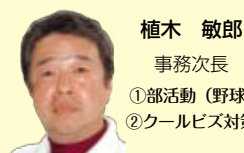
今を頑張ることの出来るクラス

一日一生、日々精進、日々成長、
そして、常に挑戦。

3年団



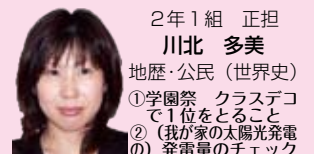
事務



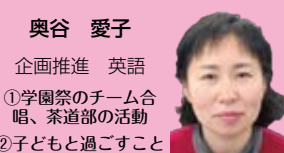
教職員紹介

Q「クラスのモットー」 担当・氏名・分掌・教科
①高校時代熱中したこと②現在熱中していること

明るく、元気に、前向きに。チャレンジし続け、進歩するクラス。



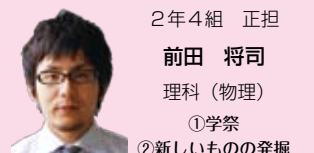
爽やかなあいさつのできるクラス



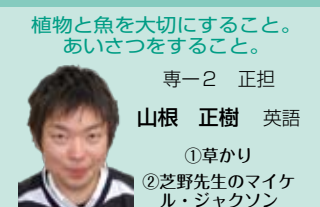
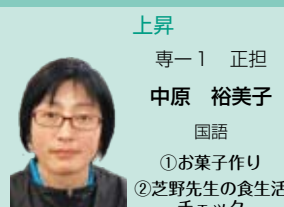
人の為に動ける人になろう



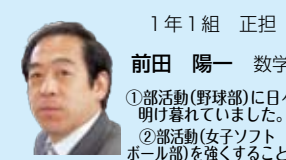
大きな目標と強い意志を持って、何事にも前向きに挑む

お互いに刺激を発信、受信し合い
自分も周りも成長できるクラス

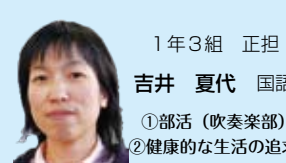
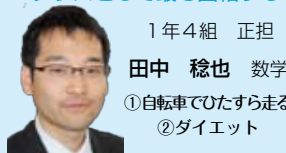
専攻科



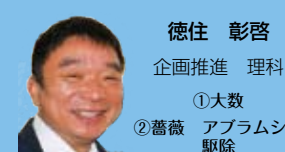
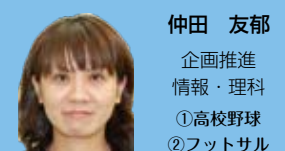
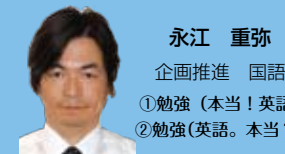
素直に！謙虚に！前向きに！

わたしは学びたいのです
先生、どうか教えてください

一人ひとりが協力しあえるクラス

周囲の人を思いやることができ、
クラスとして最も団結する勉強でも学校行事でも一番を目指し、
元気でけじめのあるクラス！

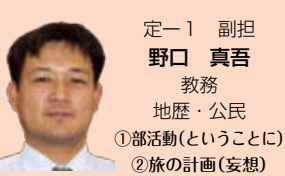
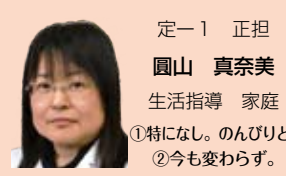
1年団



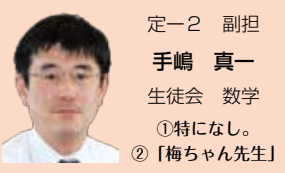
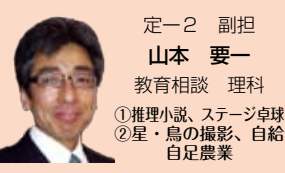
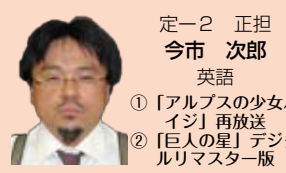
定時制



あいさつをする！



Don't think. Feel!



堅忍不拔！やる気・元気・根気！！社会へ向けて飛躍します！

